

令和4年4月25日

日本学生支援機構「奨学生予約採用」の申込みスケジュールおよび注意点について
次の点に注意して申込みをしてください。

①「申込みのてびき」(以下「てびき」)p.4～12 の内容をもれなく調べ記入しておいてください。また、p.6 希望する奨学金のパターンを確認し、よく考え決定してください。

※金額の選択がある第二種と入学時特別増額貸与奨学金を希望する者は入学予定の学校の費用等を調べておくとよい。

②「てびき」の記入が済んでから自宅のPC等で入力(スカラネット)をします。入力できない場合は学校の情報室で行うことができますので、申し出てください。(予約の必要があります) ※「てびき」p.23～26を参照
PCの入力には30分以内の時間制限があります。※入力確定後は訂正できる項目・期間に制限があります。

ユーザーIDとパスワードは裏面にあります ←扱いに注意してください

スカラネット入力期限は第1回目5月31日(火)、第2回目6月30日(木)、第3回目7月7日(木)です。

③入力が完了すると画面上に「受付番号」が表示されます。「てびき」のp.25に記録しておいてください。

④以上が終了したら、「てびき」p.27～28の書類提出の準備と注意点に従い、マイナンバー提出書類以外の書類を学校に提出してください。書類提出期限は第1回目6月1日(水)、第2回目7月1日(金)、第3回目7月8日(金)それぞれ13時20分です。提出順に推薦手続きを行いますので、早めに、余裕をもって提出して下さい。決定時期はそれぞれ10月下旬、11月下旬、12月下旬の予定です。書類に不備のある場合は推薦手続きが遅れることとなります。第3回目に不備のあった場合には、締め切りに間に合わぬ可能性がありますので**可能な限り第2回目までの申込み**をお願いします。

⑤クリアファイルを用意し、表面にクラス、出席番号、名前をマジックで大きく記し、提出書類を挟んで必ず担当教員に提出してください。(例 301 足柄 太郎)

期限に間に合わぬ場合は、事前に担当教員に理由を伝えてください。(様式〇〇が間に合わない等)

担当教員一覧

1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組
谷津	梅原	山根	伊藤凜	東	梶塚	高橋

⑥日本学生支援機構の奨学金は皆さん自身が借り、返済するものです(給付型を除く)。説明をよく読み責任をもって申し込みをしてください。

⑦給付奨学金を希望する者で学力基準の3.5に達しない者は、「将来社会で自立し、及び活躍する目標をもって、進学しようとする大学等における学習意欲」を示すこととなります。別紙レポートに、「進学の目的と、進学後の学修継続の意志」をそれぞれ300字程度で記し、提出書類と一緒に担当教員に提出してください。内容を審査し適否の判断をします。不十分な場合には再提出とします。学力基準は高校1、2年の評定平均値によりますが、不明の場合は担任に確認してください。用紙が必要な場合は藤井に申し出てください。

⑧期限の厳守と、必要書類の提出は必ず守ってください。不備のあるものは受け付けることはできません。

署名は自筆です。該当する欄はそれぞれ本人がしてください。 質問がある場合はメモをお願いします

【注意】 この奨学金は進学後に手続きをしてから有効になります。**入学金には利用できません。**